

## 日本電気株式会社 & NPO 法人ダンスラボラトリー 他

### ◆社員主体のボランティア活動

NEC グループでは、以下のような、社員が主体となり、音楽やスポーツなどを通じた様々なボランティア活動を継続的に行っています。

#### (1) NEC 玉川吹奏楽団・NEC 府中吹奏楽団・NEC ソリューションイノベータ管弦楽団・NEC みどりの音楽隊 (約 200 名) :

川崎市、府中市、港区、江東区などとの連携でチャリティーコンサートを開催するほか、高齢者施設など複数の施設を訪問したり、駅前コンサートにて老若男女に楽しんでいただく音楽会を開催しています。チャリティーコンサートで集められた募金は福祉、ダイバーシティ、災害支援などを担う団体などへ寄付しています。

(2) NEC 本社地区手話サークル『サインデイズ』 (約 40 名) : NEC グループ社員で、聴覚に障がいがある、なしに関わらず集まっているメンバーで構成されており、2015 年より、東京都および首都大学東京と NEC が連携して開催している『Tokyo みみカレッジ』に出展。独自のプログラムとして、クイズ形式で国際手話を楽しく学ぶ場を提供し、聴覚障害や手話についての理解を深めるイベントを盛り上げている。

(3) NEC ポッチャ部 (約 30 名) : 会議室ほどのスペースがあればスーツ姿でも楽しめる「気軽さ」と、状況に合わせて戦略を練る「奥深さ」を兼ね備えていて、NEC グループ社員にピッタリなスポーツ、ポッチャ。パラスポーツの普及に加え、社内外の交流の場とすべく、2017 年 4 月から『NEC ポッチャ部』を立ち上げました。NEC グループ会社の特例子会社の社員も一緒に活動しながら、社外では行政や他企業との合同練習やイベント支援を行う他、特別支援学校との合同練習を行い、互いに練習や大会で力を出し合って交流を深めています。

#### (4) NEC ソリューションイノベータ有志によるハーブガーデンプロジェクト (約 75 名) :

新木場駅前には、ラベンダーが一面に広がるハーブガーデンがあります。このガーデンを舞台に、植える、育てる、作る、販売する、寄付するといった一連の環境・社会貢献活動を NPO 法人 Green Works の協力を得て展開しています。展開しています。加工品のもとになるラベンダーが満開になる 6 月頃、地域の皆さまと一緒に、社員有志でラベンダーを摘み取っています。摘み取ったラベンダーを使って、7 月から 9 月にかけて全国の社員がチャリティー販売用の加工品(サシェ)を作成しています。作成した加工品は「江東区民まつり」等の地域イベントで販売し、集まった寄付金を主に東京都や江東区に花とみどりを広げる活動のために NPO 法人や地域団体に寄付しています。



#### (5) NEC ダンサーズ (約 20 名) :

NEC の地域貢献活動を広げるべく NEC ダンサーズ(有志の会)を結成しました。TOKYO2020 に向けて 障がいの有無、国籍、年齢など関係なくインクルーシブ・ダンスを通じてダイバーシティ&インクルージョンを広める活動をしている NPO 法人ダンスラボラトリー(川崎市)とコラボレーションし、オリパラ関連イベントや NEC レッドロケッツ試合のハーフタイムショーなど、東京・神奈川を中心に出演をしています。

#### (6) NEC2020 ボランティアーズ (約 160 名) :

NEC グループの東京 2020 大会ボランティアがその繋がりや一体感、スキル向上をはかり、NEC グループのボランティアとしても東京 2020 大会へ貢献し、なにより自分たちも大会を楽しみます。また、社外で行われている様々なボランティア活動へも参加し、経験および繋がりを今後の業務へ活かし、NEC グループの成長に貢献するとともに、2020 大会後のボランティアレガシーへ繋げていきます。

### ◆社員の強みを活かした貢献

NEC グループは、これからも、社員が主体となり、その強みを活かして、ボランティア文化の醸成やボランティアレガシーの創出、共生社会づくりを推進してまいります。